

## [22] エネルギー史研究表紙奥付等

<http://hdl.handle.net/2324/7992>

---

出版情報：エネルギー史研究：石炭を中心として. 22, 2007-03-27. Manuscript Library, Business and Economics Section, Kyushu University

バージョン：

権利関係：



九州大学記録資料館 産業経済資料部門編集  
(旧 石炭研究資料センター)

# エネルギー史研究

——石炭を中心として——

No. 22

2007.3

【論説】

第二次世界大戦後における貝島炭礦株式会社の経営動向  
——一九五〇～一九六五年を中心に—— .....劉 道学 ( 1)

戦時下の華北占領地における大手石炭企業の進出と事業展開  
～貝島炭礦の事例を中心として～ .....畠中 茂朗 ( 35)

【資料紹介】

佐井洋一・跡部義夫著『異郷の炭鉱——三井山野鉱強制労働の記録——』  
を読んで——嘘や捏造、誤聞、伝聞を排す—— .....三輪 宗弘 ( 73)

河原五郎著『河原徳立翁小伝』 .....宮地 英敏 ( 95)

語られざる海軍造船官の記憶  
——九州帝国大学教授野中季雄について—— .....本山 聡毅 (115)

【書評】

奈倉文二、横井勝彦編著  
『日英兵器産業史 武器移転の経済史的研究』 .....三輪 宗弘 (143)

【資料紹介】

旧帝国大学採鉱・冶金系学科  
「実習報文」一覧(1879年～1950年) .....池上 重康・砂本 文彦 ( 21)  
中江 研・角 哲

【論説】

日本におけるガソリン無鉛化の経緯と通産省の役割 .....板垣 暁 ( 1)